

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年 5月15日
【会社名】	ソマール株式会社
【英訳名】	SOMAR Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 曾谷 太
【本店の所在の場所】	東京都中央区銀座四丁目11番 2号
【電話番号】	03-3542-2151
【事務連絡者氏名】	F & A部長 今井原 俊彦
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区銀座四丁目11番 2号
【電話番号】	03-3542-2151
【事務連絡者氏名】	F & A部長 今井原 俊彦
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2番 1号)

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

平成26年5月9日（決算取締役会決議日）

### (2) 当該事象の内容

#### （個別）

##### 関係会社株式評価損

当社子会社であるソマテック株式会社が債務超過となっており、今後の事業計画からも現時点では債務超過状態が解消される見込みが明らかではないことから、当社が保有する関係会社株式の減損処理による関係会社株式評価損を、特別損失として計上いたします。

##### 関係会社貸倒引当金繰入額

当社子会社であるソマテック株式会社が債務超過となっており、今後の事業計画からも現時点では債務超過状態が解消される見込みが明らかではないことから、同社への長期貸付金に対する関係会社貸倒引当金繰入額を、特別損失として計上いたします。

#### （連結）

##### 連結子会社における減損損失

当社子会社であるソマテック株式会社において、保有する固定資産に減損の兆候がみられたため、減損損失を特別損失として計上いたします。

### (3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

#### （個別）

平成26年3月期の個別決算において、関係会社株式評価損49百万円及び関係会社貸倒引当金繰入額2,925百万円を特別損失として計上いたします。

#### （連結）

平成26年3月期の連結決算において、減損損失788百万円を特別損失として計上いたします。

なお、個別決算における関係会社株式評価損及び関係会社貸倒引当金繰入額は、連結上相殺消去されるため、当該損失が連結財務諸表に与える影響はありません。

以 上